

JHF理事会議事録

日 時： 2009年9月10日(木) 13:30~17:00

場 所： JHF事務局会議室（豊島区巢鴨3-39-4 東都ビル2F）

1. 議長・議事録作成及び署名人指名

議長： 市川 孝 議事録署名人： 菊池守男 工藤修二

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 市川 孝 内田孝也 大沢 豊 菊池守男
工藤修二 城 涼一 安田英二郎 山口淳一

【監事】 對馬和也

欠席（理事） 荒井健雄

（出席理事8名。今理事会は定足数を満たし成立した）

3. 理事・監事のひとこと

大沢常任理事：ハングの神様と言われているマンフレッド・ルーマー氏が来日し、梅雨空の様な天気だったので、皆は追っかけて各エリアは盛況、少しでも飛びを強くしたいと頑張っていました。

山口理事：自分の都合と天気の都合が合わず、最近は飛べていません。

内田会長：古くからのハングとパラの貢献者でお二人が急逝されました。7月27日に大阪の山崎勇佑氏、9月3日に宮崎の渡辺喜久男氏、どちらも草創期の頃から活躍された方でした。

8月4日に、退任されたJAAの天野部長、後任の蜂須賀さんもいらして有志での慰労会をもうけました。8月7日に文部科学省・生涯スポーツ課へ表敬訪問に行ってきた。8月20日に内閣府の公益認定等委員会に質問という形で伺ってきました。報告事項で報告します。JHFとしてではないのですが、8月20日に第2回PGアジア選手権の後援をもらう為に、各省庁へ組織委員会事務局が行きました。システムの改修等は審議事項でご説明します。

菊池副会長：会長の出張が増えているので、皆で協力出来る部分がないかを後で協議お願いします。

工藤理事：8月15,16日に白馬へ行き、初めて山岳フライトをやって来ました。8月30日は四国・高知の大会に行ってきた。89名参加、21キロタスクで35名がゴールして盛り上がっていました。

安田常任理事：近況は特にありません。

對馬監事：地方の自治体を講演会で回っていますので、出来るだけパラの宣伝もしています。それから事故のデータはパラ、ハング、モーターの判別、どこで起こっているかを分かる様にしてください。

議長（市川理事）：文部科学省へ挨拶、内閣府・公益認定等委員会への質問を会長と一緒に行って来ました。後でご説明したいと思います。本日、パラグライダーをテーマにした「Rise Up」という映画の配給会社の方が宣伝協力のお願いに来ました。審議事項4-5に追加して審議をお願いします。

4. 審議事項

第4-1号議案 会員システム改修について

内田会長：システム改修については6月総会で予算総枠を500万と高い金額で確保し、透明性を持ってやっていきます。7月理事会でも見積もりの途中経過は報告しましたが、予算よりもかなり低く抑えるつもりで最終的に4社に合い見積りを取りました。見積もりの前提は、今の会員管理システムを見せて、出来ていること、出来なく困っていること、システムが不安定であることが問題であることで、各社が1週間から10日かけて見積もりを作ってくれた内容です。内容についての比較をご説明しますので1業者に選定をお願いします。ソフトウェアは成果物を買ひ、足りない物は新しく見積もりをして買った方が明確で、資産を買うということになるのでその方がよいと思います。

4社見積もり内容の説明後、(株)アジュールへの発注を選択することが良いとの意見で質疑。

安田常任理事：開発契約はするのでしょうか。メンテナンス契約は別契約になるということですね。

山口理事：一般のシステムでも終わりなき開発というのが現状だと思います。バージョンも変わり対処しきれなくなる為、同じ物でも変わっていきます。

内田会長：OSの部分はこれから5、6年はこのままでいいと思っています。1万~2万の会員情報を管理し、過去のデータは扱いやすくすることで1回作り、それを何年も使うことを目指していけるとしています。

山口理事：自分の中の認識ですが、そういうレベルだとマイクロソフトだと開示されない部分が多いので、Linuxのほうが使いやすいと思います。開発する人は使いやすいという話です。

工藤理事：今迄のデータを入れるお金も全部含まれていますか。

内田会長：解析も入っています。

山口理事：成果物とすると完成してバグがないのが出来るのかということですが。

議長(市川理事)：実際に納品されてもおかしい所は出て来ますよね。きちんとこちらが望むまでという契約にしないと、半年後におかしなことが出る可能性もあります。

内田会長：安田理事に言われた様に、最初の開発契約の中に、おかしなことがあったらと付けます。瑕疵担保といって、バグのような不具合はあとから見つかった場合無償で直してもらいます。

議長(市川理事)：会長説明による4社の見積もり内容を検討、総合的に判断をすると(株)アジュールへの発注を選択することが良いとの意見ですが、賛成の方は手を挙げてください。

城常任理事：競合する会社との差額の消費税金額分を、値引きさせて合わせると約束されないと賛成しにくいです。

採決の結果、【賛成5 反対2 棄権0】で可決された。

賛成： 内田、大沢、菊池、工藤、安田

反対： 城、山口

第4-2号議案 事務局 IT インフラの管理業者変更について

内田会長：JHF のサーバーはユープランニングのレンタルサーバーなのですが、それと事務局内部のサーバーの管理は 8 月末まではエフェクトという会社と契約をしていました。自動更新が 9 月 1 日の予定だったのですが、支払い縮小等により更新をしないとの合意に達しました。現在の管理権限は暫定的に私が持っています。10 月からは（株）アジュールへ、週に 1 回半日、半年分を発注し、半年後に効果を見極めて次を判断するやり方で発注したいと思います。内容は、レンタルサーバーの内容整理と事務局での一元管理、事務局メール環境のリプレース、サーバー対クライアント環境の再整理。会員システムの発注が決まり、3 ヶ月で作って納入なので、その後の改良、メンテナンスはこちらの業務の中で受けてもらえます。新機能とか大変更は別途見積もりです。

議長（市川理事）：IT 管理業者変更について、（株）アジュールにお願いすることでご承認をお願いします。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 内田、大沢、菊池、工藤、安田、山口

第4-3号議案 フライヤー会費値上げ説明の一般向け告知について

内田会長：総会で決議をした会費の値上げが 2010 年 1 月からです。更新案内は約 2 ヶ月前に発送していますので、JHF の値上げの理由、取り扱いについて、きちんと理事会意思決定をして発表する文章を決める議案です。伴って徴収の仕方とかを話し合いたいと思います。

安田常任理事：文案ですが、もう改定はしたので「お願い」ではなく「お知らせ」です。徴収等の扱い方を全部載せないと混乱するので説明は入れるべきですね。

大沢常任理事：暫定的に今年に限り 3 年登録を無しにしますか。

内田会長：現在問合せがあった人へは、財政から考えると再来年分の差額は請求を出す可能性があることを事務局から答えています。総会后周知徹底がされていない状況で、7~10 月更新の人には値上げのお知らせは出していませんでした。これから更新案内を出すのは 11 月更新の方からです。

安田常任理事：もう更新している人がいるので、今年中に 1 年更新、3 年更新した人の次の更新時期の扱い、来年の会費の扱いをどうするか決めないとイケませんよね。

議長（市川理事）：既に 3 年更新をした人は契約上有効で、途中から値上げであっても契約としては有効ですよ。一般的には。

安田常任理事：年内更新だったら従来どおり。1 月 1 日以降の更新だったら新会費。駆け込みは認めない。更新時期は規約どおりということですかね。

内田会長：年内に切れる人が年末にお休みになって来年になって振り込んだらどちらの金額か。

事務局（桜井）：1 月 1 日を過ぎて振り込んだとしても、前の料金が印刷されたバーコードを持っているので旧会費での振り込みです。

議長（市川理事）：では、安田理事に説明を加筆していただき最終文書にしましょう。

内田会長：安田理事から保険料は実際に1人いくらかを説明することが必要ではということでした。保険料の想定は500円値上げ、それを倍にして残りを当時の理事会では、発行出来なくなっているJHFレポートを出せる様にしようとか、連盟として出来なくなったものを再度やりたいということで、理事会の値上げ案は1,000円アップで総会に出しました。総会で決まった1,500円の内500円は都道府県連盟に払うお金です。

菊池副会長：県連への還付補助金も含めてという文字だけでいいのではないですか。

内田会長：保険の支払い実績ですが、実際に2008年にいくら払ったかを計算してみると、1,300万ではなく1,820万でした。1,300万を公式で正会員に報告していますので、説明文ではそのまま出します。

議長（市川理事）：では、安田理事に原稿を修正いただき、正式なものとしします。宜しいですか。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 内田、大沢、菊池、工藤、安田、山口

第4-4号議案 2009年PGアキュラシー日本選手権 in ASAGIRI 開催地の承認

2009年度パラグライディングアキュラシー日本選手権は、静岡県朝霧高原で12月5日（土）～6日（日）で開催するという事で開催承認を決議しました。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 内田、大沢、菊池、工藤、安田、山口

第4-5号議案 国体デモスポ補助金について

内田会長：6月総会で2009年度予算案が承認されているのですが、その予算案では国体デモスポ助成金は10万円でした。例年は20万で、競技系の予算を09年は削った中でデモスポ助成金も半額にしていた状況です。総会の席で去年開催した大分県連から20万の助成は大変助かったので減らさないで欲しいとのことでした。その場で審議まではいかず、副会長からの必要なものは出しますという回答でした。

菊池副会長：デモスポは地方毎に活動しているから、なるべく出してあげるべきだと思います。10万となったのは、一律30%経費削減等を続けてきたからなので、不足分は予備費を使うべきだと思います。

議長（市川）：10万が予算オーバーとして決算が計上されることとなります。国体デモスポ補助金を20万円出すことで、ご承認をお願いします。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 内田、大沢、菊池、工藤、安田、山口

第4-6号議案 SDP社映画宣伝について

パラグライダーをテーマにした映画「Rise Up」の配給会社SDP社より、宣伝に協力をして欲しいとの依頼があり、JHFとしてはパラグライダー普及振興の為にも、映画のパナーをJHFサイトのトップページに載せる、トピックスで掲載、スクール、クラブにポスターを配りたいとのことで登録スク

ールリストの提供（JHFからの文書を同封）等に協力することを議決した。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 内田、大沢、菊池、工藤、安田、山口

5. 協議事項

5-1 保険金請求者への別保険契約再確認依頼書文書の案

内田会長：保険金高額支払いで、支払いが終わった方へ、事故当時に他の保険に入っていなかったか、もう一度見てくださいますようお願いを出すという文書です。

山口理事：高額だけではなくて事故で払った人全員に出せばよいのではないですか。

安田常任理事：提案は100万円以上ですがもう少し下げて50万円が良いと思います。

内田会長：こちらの手数料だけではなく、それを保険会社に伝えたとして、保険会社が他と話を調整する工数とか経費もありますからね。

議長（市川理事）：では2006年以降で50万円以上の支払いの方へ発送することで全員承認です。

5-2 クロスカントリー等の国内記録について

工藤理事：クロスカントリーリーグは1991年から始まっているので、古いものもホームページに載せる様に整理することと、クロスカントリーリーグの歴代記録を掲載したらどうか。国内記録は、JHFとして非公認も含めた記録公示を制度化して載せられればと思います。

安田常任理事：JHF独自の公認ルールを決めるのか、非公認でもいいから非公認と注釈を付けて出すのかはどうですか。

大沢常任理事：非公認で広報するのはどうかと思うので、独自にルールを作って載せたらどうでしょう。

内田会長：クロカンリーグのルール程度は認めないといけないというのか、本人がやったと言ったら認めていいのか、緩めでいいのかなと思っていました。

大沢常任理事：海外の大会でタスクが200キロだと分かっていて、ゴールしたので飛びましたと申請してもいいのですよね。アフリカやアメリカで飛んでも日本人であれば。

菊池副会長：JAAが認める記録だと、FAIの規則で予め計器を出す、公式の検査機関で検査、予め宣誓する等縛りが濃いので日常的には出来ないのですよ。立会人が自由に承認出来るやり方にした方がいいですね。

議長（市川）：JHFとして非公認のものも含めて記録を告知するというので、その資料は工藤さんを中心に集めてもらうという方向でお願いします。

5-3 教員の名称について

工藤理事：以前は指導員と言っていましたが、教員という名前になっています。インストラクタ

一と言っていますし、指導員に変更したいという提案です。

大沢常任理事：文科省の社団化に伴って教員になったと聞いています。

議長（市川）：では、協議事項なのでここで結論を出さずに、教員になった経緯等を確認するというで次にいきます。

5-4 フライヤー登録番号について

工藤理事より、以前の会員証には、旧番号も記載されていたが、現在は統一されているが、旧番号を復活出来ないかとの提案でしたが、システム的にコストが掛かるので却下となった。

補足として、JHF サイトで各常設委員会から JHF トップページに戻り難いので戻れる様に各委員会ウェブ担当者に依頼することになった。

5-5 安田常任理事への要望について

菊池副会長より、安田理事は弁護士でもあるので、JHF として何かと諸問題についてアドバイスももらいたいが相談は可能かとの要望を出し、安田理事から、理事会等で意見を述べるのは理事として無償の行為なので、答えられることは答えますということで回答されました。

5-6 理事・委員の出張について

菊池副会長より、会長が実質的に忙しく動いているので、理事の活動として旅費を負担して、会長だけでなく、同行、代行は都合が付く人が出たらどうかという提案があった。

對馬監事：会長の出席行事一覧で、交通費がどうなっているのか分からないのですが。

内田会長：前会長から自分のお金で行くべきと言われたので、なるべく自分のお金で行っています。

菊池副会長：統括団体として取るべき行動は、連盟で交通費を負担するのが当たり前で、連盟の立場で行くのであれば公務だと思います。保険も掛けているのですし、旅費はいらぬからと寄付するのは勝手ですが、連盟の名前で顔が出る以上は公務でやった方がいいと思います。

次に、最小限ですが出張の日当を理事会としては認めて、小額しか出せませんが 2,000 円位出してあげたいと思います。審議事項にしたいと思います。

山口理事：委員が 4,000 円であれば理事も 4,000 円にしたらいかがでしょうか。

議長（市川理事）：私の職場では、平社員では 2,000 円以下です。給料はありますが、日当は食事手当ての様なものですから。

菊池副会長：では、理事は出張に限り、交通費と日当 2,000 円を請求してください。

議長（市川理事）：では全員承認ということで、今後はその様にしてください。

5-7 エリア調査アンケートについて

エリア調査アンケートについて、案を作り協議をした。総会で話が出たエリア管理者の連携組織につ

いて希望を募るアンケート（チェック項目）も入れることで確認した。次回スクール・クラブ通信に入れて発送予定。

6. 報告事項

それぞれ別紙のとおり報告された。

- 6-1 公益認定等委員会事務局への訪問と定款改定案の諮問
- 6-2 大佐ハングエリアの閉鎖について
- 6-3 JHF レスキューパラシュートリパック認定証の検定員増員について
- 6-4 デジタル無線機・再見積りについて
- 6-5 2009年フライヤー保険支払いと請求状況
- 6-6 文部科学省より「長寿・子育て・障害者基金事業の募集について」
- 6-7 健康・体力づくり推進フォーラム2009について
- 6-8 スクール・クラブ通信について
- 6-9 予算収支：進捗管理表
- 6-10 現金・預金・郵便振替残高明細
- 6-11 フライヤー会員登録・技能証発行実績

この議事録が事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

議長

(市川 孝)

署名人

(菊池守男)

署名人

(工藤修二)

議事録作成人：桜井加代子